

OSX-1 取扱説明書

はじめに

このたびは、W-SIM ネットワークアダプタ OSX-1(以下、本装置と呼びます)をお買上いただき、まことにありがとうございます。

本装置は WILLCOM 社から販売されている PHS モジュール W-SIM(ウィルコムシム)※を利用して LAN ポート経由でインターネットに接続するための機器です。

ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みになり、内容をご理解いただいたうえでお使いください。また、お読みになった後も大切に保管しておいてください。

※W-SIM は本パッケージに含まれません。別途ご購入いただく必要があります。

●ご注意

- ✓ 本装置は、日本国内でのみ使用可能です。
- ✓ 本書の内容の一部または全部の無断転載、複写、およびいかなる方法による複製も禁じます。
- ✓ 本書の内容は、改善のため予告なく変更する場合があります。
- ✓ 本書の内容には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら当社窓口までお申し付けください。
- ✓ 当社では本装置の使用によって生じたデータの消失および破損、取り扱いを誤ったために生じた本装置の故障および破損については、一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●商標について

本取扱説明書に記載されている会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。®マークおよび™表記については本文中に明記いたしません。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための事項を記載しています。

●本書中の表示について

＜警告＞	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
＜注意＞	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

＜警告＞

- ！！本装置を設置・使用する際は以下にご注意ください。機器破損の原因だけでなく、感電や発熱、発火による火災の原因となる場合があります。
- ！！電源ケーブル(または AC アダプタ)を使用する場合は、付属の物、または専用の物以外は使用しないでください。
- ！！本装置付属の AC アダプタ、クロス LAN ケーブル等は専用品です。本装置以外への使用は行わないでください。
- ！！本装置の分解・改造、お客様自身による修理・修復などを行わないでください。
- ！！電源ケーブル(または AC アダプタ)の分解、改造、加工、傷つけること、無理に曲げること、引っ張ること、重い物をのせることなどの行為は行わないでください。
- ！！本体の内部に水などの液体や金属類など異物が入った場合は直ちに電源を切り、AC コンセントからプラグを抜いてください。
- ！！煙が出ている、異臭・異音がする場合は直ちに電源を切り、AC コンセントからプラグを抜いてください。
- ！！本装置を落としたり、強い衝撃を与えたりした場合は直ちに電源を切り、AC コンセントからプラグを抜いてください。
- ！！AC100V(50Hz/60Hz)以外の AC コンセントには絶対にプラグを差し込まないでください。
- ！！たこ足配線などで配線器具の定格を超える接続は行わないでください。
- ！！濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。また、風呂場や台所など、水気の多いところ、湿度の高い場所では本装置を使用しないでください。
- ！！電源ケーブル(または AC アダプタ)を接続したまま本装置を移動させないでください。
- ！！電源プラグを差し込むときは根元まで確実に差し込んでください。
- ！！W-SIM やコネクタ、ケーブルは適切な個所に正しく接続してください。

<注意>

- ！磁気を帯びたものの近く、および静電気が発生するような場所に設置しないでください。また、ラジオ、テレビ、オーディオ機器、モーターなどのノイズを発生する機器から離して設置してください。
- ！高温多湿な場所、温度差の激しい場所、直射日光の当たる場所、チリやホコリの多い場所、振動や衝撃のある場所、不安定な場所、これらの場所には設置および保管をしないでください。
- ！本装置のお手入れをされる場合、または本装置を長期間使用されない場合は、安全のため電源ケーブル(または AC アダプタ)、その他ケーブルを本体から取り外してください。
- ！本装置は医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器等の人命に関わる設備を含め、高度な信頼性を必要とする設備、機器としての使用は意図されておりません。これらの設備、機器として本装置を使用して発生した事故については責任を負いかねます。
- ！本装置を使用、および導入中にパソコン等接続された機器のデータが消失した場合でも、データの保証はいたしかねます。
- ！本装置を廃棄される場合は、地方自治体が定める条例に従って処分してください。

テクニカルサポート

●サポートのご案内

修理のご依頼や、ご使用の点で不明なことがございましたら、弊社サポートへご連絡下さい。

弊社サポート e-mail アドレス
support-ss@uxd.co.jp

※事前にユーザー登録が必要です。

●ユーザー登録について

ユーザー登録は弊社ホームページより行います。

「つないでイーサ」ホームページ
<http://www.uxd.co.jp/ss/index.html>

※製品ご購入後 15 日以内にご登録下さい。登録が確認できない場合、修理のご依頼、サポートをお受けになれないことがあります

梱包内容の確認

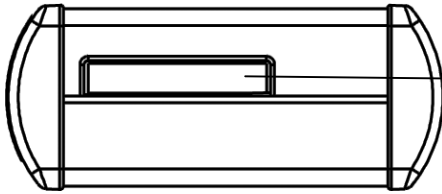
本装置をご使用いただく前に、以下の梱包内容が全て揃っていることをご確認ください。万が一、梱包内容に不足しているものや、破損しているものがあつた場合は、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

- ☐ OSX-1 本体
- ☐ 専用 AC アダプタ
- ☐ 専用 LAN クロスケーブル
- ☐ 取扱説明書(本書)兼 保証書

※LAN クロスケーブルは PC 接続専用です。HUB やルータ等を接続される場合は別途、LAN ストレートケーブルをご用意下さい。

OSX-1 各部説明

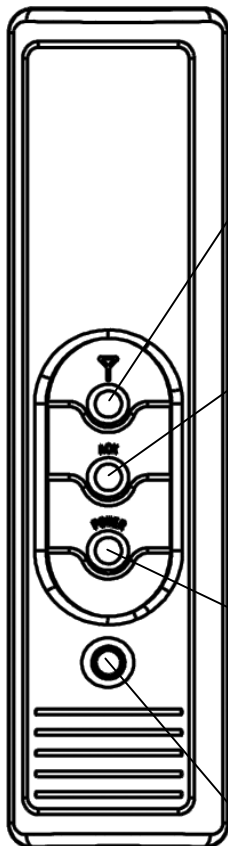
●上面



W-SIM スロット

W-SIM モジュール(別売り)を挿入します。

●前面



電界強度ランプ

アンテナの受信状態を色で表示します。

緑色点灯…電波 強

黄色点灯…電波 中

赤色点灯…電波 弱

状態表示ランプ

OSX-1 の状態を表示します。

赤色点灯…ダイヤルアップ待機状態

黄色点滅…ダイヤルアップ中

黄色点灯…プロバイダ接続中(ログイン作業中)

緑色点灯…回線接続中

赤色点滅…W-SIM 異常(PIN ロック状態等)

POWER ランプ

電源の通電状態を表示します。

消灯…通電していない

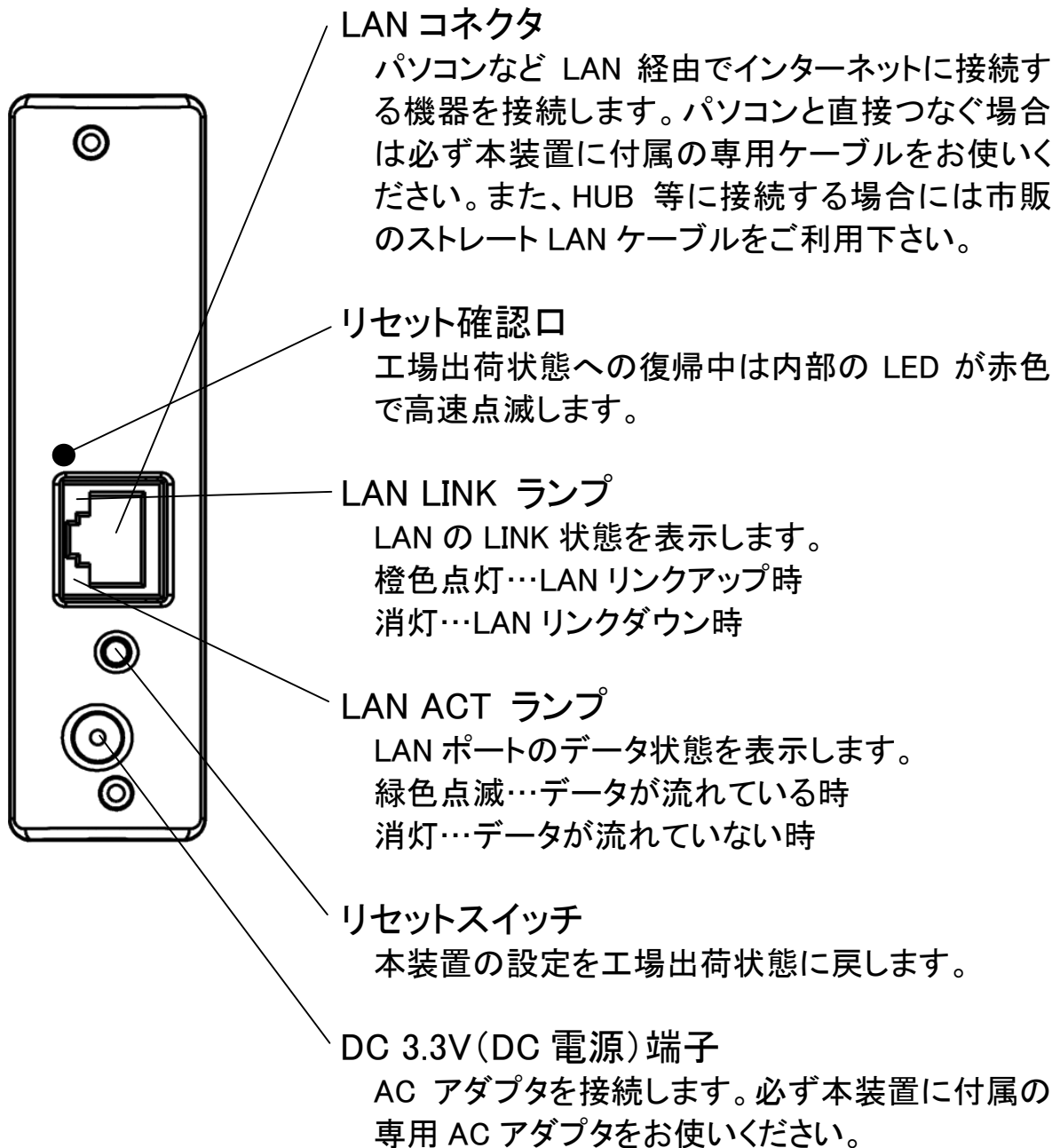
黄色点灯…通電中(スタンバイ状態)

緑色点灯…通電中(動作状態)

電源／ダイヤルアップスイッチ

電源の ON / OFF、ダイヤルアップ開始をします。

●背面



＜工場出荷状態へ戻す手順＞

1. 本体の AC アダプタを取り外した状態で、細い棒のようなものを使い、リセットスイッチ押し続けたまま AC アダプタを接続します。
2. そのままりセットスイッチを押し続けると約 5 秒後にリセット確認口の内部にある基板上の LED が緑色で高速点滅します。点滅を確認したら、リセットボタンを放しても構いません。

※LED の高速点滅中は絶対に AC アダプタを取り外さないで下さい。

3. 30 秒程度で作業が完了し、本体前面の POWER ランプ、状態表示ランプ、電界強度ランプが点滅を繰り返します。この状態を確認してから AC アダプタを本体から取り外します。

使用方法

(1) 接続準備

本書の「安全にお使いいただくために必ずお守りください」に従い本装置を設置してください。

まず OSX-1 の初期セットアップを行います。この段階では W-SIM を挿入しないで下さい。

(2) AC アダプタの接続

本体背面の DC 3.3V (DC 電源) 端子と付属の専用 AC アダプタを接続し、電源プラグを AC コンセントに差し込みます。

本体前面の電源ランプが黄色で点灯します (スタンバイモード)。

※スタンバイモードでは OSX-1 は動作していません。

(3) 設定用パソコンの準備

OSX-1 のセットアップを行うためのパソコンを準備します。

設定用パソコンはあらかじめネットワーク接続の TCP/IP 設定を「自動取得」に設定しておいてください。詳しくはお使いのパソコンのマニュアルをご参照ください。

(4) LAN ケーブルの接続

本体背面の LAN コネクタと設定用パソコンの LAN コネクタを、付属の専用 LAN クロスケーブルで接続します。

(5) OSX-1 の起動 (セットアップモード)

W-SIM が本体に挿入されていないことを確認します。

本体前面の電源／ダイヤルアップスイッチを 3 秒以上長押しすると電源ランプが緑色に点灯して電源が入ります。

電源 ON から約 2 秒後、本体背面の LAN LINK ランプが橙色で点灯することを確認します。

※W-SIM を挿入しないまま電源を入れるとセットアップモードで起動します。

(6) IP アドレスの取得

設定用パソコンを起動すると、OSX-1 から IP アドレスを自動的に取得します。

※TCP/IP 設定で IP アドレスを「自動取得」にしておく必要があります。

※設定用パソコンに接続している LAN ケーブルを接続しなくても IP アドレスを取得できます。

※Windows の場合、LAN 接続のプロパティの詳細画面上にある「修復」ボタンを押す、またはコマンドプロンプトより「ipconfig /renew」とタイプしても IP アドレスを取得できます。

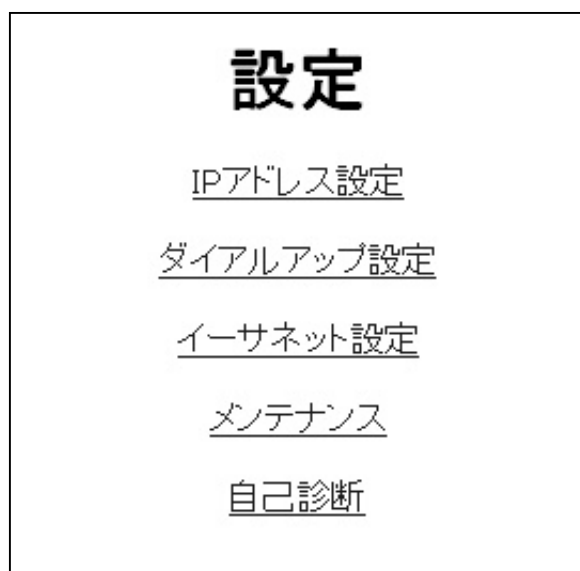
(7) ブラウザの起動

設定用パソコン上からブラウザを起動します。

※この段階ではインターネットに接続されていないので、「ページが表示できません(Internet Explorer の場合)」と表示されますが正常です。

ブラウザのアドレス欄に `http://192.168.1.10` と入力し、Enter キーまたは移動ボタンを押します。

「設定」という画面がブラウザ上に表示されます。



※「設定」画面に関しては、本書「設定画面」の項をご参照下さい。

(8) ダイヤルアップ情報の設定

「設定」画面内の「ダイヤルアップ設定」を選択します。

現在ご利用いただいているプロバイダのユーザー名、パスワード、ダイヤルアップ先の電話番号を入力します。

入力が完了しましたら「設定」ボタンをクリックします。

※工場出荷時の状態はウィルコムが提供するモバイルデータ通信サービス「PRIN」で接続する設定になっております。登録手続きや月々の基本料は無料ですが、1分あたり 5.25 円(2007 年 4 月現在)の接続料金が発生いたします。詳しくは PRIN ホームページ(<http://www.prin.ne.jp/>)をご参照ください。

※ユーザー名、パスワード等についてご不明な場合は契約プロバイダへご確認下さい。

※このダイヤルアップ設定は本体電源を切っても保存されます。

(9) 電源 OFF

ダイヤルアップの設定が完了しましたら、OSX-1 の電源を切ります。

本体前面の電源／ダイヤルアップスイッチを 3 秒以上長押しすると電源が切れ、スタンバイモードになります。

※電源ランプが黄色で点灯していることをご確認下さい。

(10) W-SIM を挿入

W-SIM を準備します。

電源ランプが黄色で点灯していることをご確認下さい。

W-SIM 上の「WILLCOM」ロゴマークが本体前面に対して左、アンテナ部が上になるようにセットします。

OSX-1 上面の W-SIM スロットに W-SIM を差し込みます。

※W-SIM は本装置には含まれません。

※W-SIM は必ず正しい向きで挿入してください。

※カチッと音がするまで挿入してください。

(11) OSX-1 の起動(コネクトモード)

W-SIM が本体に挿入されている状態で電源を入れると、コネクトモードで起動します。

本体前面の電源／ダイヤルアップスイッチを 3 秒以上長押しすると電源ランプが緑色で点灯し、電源が入ります。

約 5 秒後に状態表示ランプが赤色で点灯します。

※状態表示ランプの赤色表示は W-SIM が待機状態であることを示します。

※電界強度ランプは電波受信の強度に従って、赤色(弱)→黄色(中)→緑色(強)で点灯します。圏外時には消灯します。

※電源 ON 時、すでに W-SIM が挿入されている場合のみ、W-SIM へ電源が供給されて動作を開始します。

(12) ダイヤルアップ開始

次に、本体前面の電源／ダイヤルアップスイッチを短く押すと OSX-1 はダイヤルアップを開始します。

プロバイダへ接続すると、状態表示ランプは黄色の点灯に変わり、ユーザー認証を開始します。

認証に成功して IP アドレスを取得すると状態表示ランプが緑色で点灯します。

※ダイヤル中は状態表示ランプが黄色で点滅します。黄色の点滅が続いた後、また赤色点灯に戻ってしまう場合は、ダイヤルアップ先の電話番号が間違っているか、圏外、または回線が込み合っている可能性があります。

※状態表示ランプが緑色の点灯にならずに赤色の点灯へ戻ってしまう場合は、ユーザー名またはパスワードが間違っている可能性があります。

※この段階でインターネット回線に接続されています。前項(5)の IP アドレス取得の手順に従って IP アドレスを取得しなすと、グローバル IP ならびにゲートウェイ IP を取得できます。

※グローバル IP 取得後、接続機器がパソコンの場合、セキュリティの安全上、ファイアウォールを導入する等、外部からのアクセスに十分ご留意下さい。

※「ウィルコム定額プラン」をご利用の場合、2 時間 45 分以上連続使用されると、超過分について 10.5 円／30 秒がかかります。また 16 時間以上の連続使用は、切断される場合があります。(2007 年 4 月 26 日現在)

(13) 回線の切断と電源 OFF

状態表示ランプが緑に点灯している状態で、電源／ダイヤルアップスイッチを 3 秒以上長押しすると回線を切断します。

切断中は状態表示ランプが緑色で点滅し、切断処理が完了するとスタンバイモードに移行します。

※電源ランプは黄色で点灯します。状態表示ランプ、電界強度ランプは消灯します。

※切断処理が短時間で終了した場合、状態表示ランプの緑色点滅は表示されません。

※回線を切断する際は、必ずこの手順で行ってください。本手順で切断しなかった場合、プロバイダ側が回線切断を検知できずに課金されたままの状態になる可能性があります。

(14) その他注意事項

※通信が終了したら本体から AC アダプタを抜き、AC コンセントから電源プラグを取り外してください。

※W-SIM の抜き差しは必ず 電源が切れている状態 (電源ランプが黄色点灯時)でのみ行ってください。

※OSX-1 の動作中に W-SIM を抜くと W-SIM を痛める可能性がありますので、絶対におやめ下さい。

※PIN ロックが設定されている W-SIM は本装置では動作しません。あらかじめ他のジャケットを利用して PIN ロックを解除してからご利用下さい。

※PIN ロックが設定されている W-SIM を挿入して電源を入れると、状態表示ランプが赤色で点滅して電源が自動的に切れます。

<通信速度について>

W-SIM の通信速度は回線の状況により、期待した速度を得られない場合があります。また、TCP/IP プロトコルによりデータの再送が行われ、実際の転送速度がさらに遅くなることもあります。

また、高速な Ethernet と低速な W-SIM を相互に接続している構造上、W-SIM の通信速度を超えたデータを OSX-1 に送信しても全て破棄され、結果的にデータの再送が発生することで転送速度が極端に低下します。

弊社は通信速度および転送速度に関して、一切の保証責任を負いませんのでご了承下さい。

設定画面

＜設定画面の起動方法＞

設定用パソコンからブラウザを起動します。

アドレスに `http://192.168.1.10/` と入力します。

OSX-1 の設定画面が表示されます。

●IP アドレス設定 … DHCP、IP アドレス等を設定します。

The screenshot shows the 'IPアドレス設定' (IP Address Setting) screen. It has two radio buttons at the top: 'DHCPで取得' (Obtain via DHCP) and '以下の設定' (Set the following). The '以下の設定' option is selected. Below it are four input fields: 'IPアドレス' (192.168.1.10), 'Net Mask' (255.255.255.0), 'Default Gateway' (192.168.1.1), and 'DNS IP' (210.196.3.183). There is a checkbox for '設定を保存する' (Save settings) which is checked, a '設定' (Set) button, and a 'トップへ戻る' (Return to top) link.

Annotations on the right side of the screen:

- IP アドレスを DHCP より取得します (Obtain IP address via DHCP)
- IP アドレスをマニュアルで設定します (Set IP address manually)
- IP アドレスの設定をします (Set IP address)
- サブネットマスクの設定をします (Set subnet mask)
- デフォルトゲートウェイの設定をします (Set default gateway)
- ご利用いただくプロバイダの DNS を設定します (Set DNS of the provider you use)

●ダイヤルアップ設定 … 接続するプロバイダ情報を設定します。

The screenshot shows the 'ダイヤルアップの設定' (Dial-up Setting) screen. It has four input fields: 'アカウント名' (Account name) with 'prin', 'パスワード' (Password) with '****', '電話番号' (Phone number) with '0570-570-711##64', and '自動接続' (Auto connect) with 'する' (Do) selected. There is also an '自動ON' (Auto ON) option with 'する' (Do) selected. There is a checkbox for '設定を保存する' (Save settings) which is checked, a '設定' (Set) button, and a 'トップへ戻る' (Return to top) link.

Annotations on the right side of the screen:

- プロバイダより提供されたアカウント名を入力します (Enter account name provided by provider)
- プロバイダより提供されたパスワードを入力します (Enter password provided by provider)
- ダイヤルアップ先の電話番号を入力します (Enter phone number of dial-up destination)
- 本体に W-SIM が挿入された状態で電源を入れると自動的にインターネット接続を行うか設定します (Set whether to automatically connect to the Internet when power is turned on with W-SIM inserted)
- 本体に AC アダプタを接続すると自動的に電源を ON にする設定を行います (Set to automatically turn power ON when AC adapter is connected)

※自動 ON の状態でダイヤルアップに失敗すると電源 ON→ダイヤルアップをリトライし続けます。本設定はダイヤルアップが成功していることを必ずご確認いただいた上で設定してください。

※アカウント名やパスワード、電話番号についてご不明な点がございましたら、ご契約いただいているプロバイダへご確認下さい。

●イーサネット設定 … イーサネットについての設定をします。

イーサネット設定

☐ 自動設定

☒ 以下の設定

☒ 100Mbps ☐ 10Mbps

☒ 全二重 ☐ 半二重

☒ 設定を保存する

[トップへ戻る](#)

イーサネットの設定を自動で行います

イーサネットの設定を手動で行います

LAN の通信速度を設定します

LAN の通信方法を設定します

●メンテナンス … 本装置のメンテナンスを行います。

メンテナンス

ファイルの無効領域は 0 バイトです

[トップへ戻る](#)

フラッシュメモリ上の無効領域を表示します

無効領域の最適化を実行します

●自己診断 … 本装置の自己診断を行います。

自己診断

ファーム作成日付	Mar 23 2007
ファームウェアバージョン	1.0
ファームウェアチェックサム	4dca OK
OSバージョン	1.0
OSチェックサム	6277 OK
BIOSバージョン	1.0
BIOSチェックサム	638f OK
リカバリ領域チェックサム	82da OK
RAMテスト	OK
MACアドレス	00:1b:d2:00:00:2d

[トップへ戻る](#)

ファームウェアの作成日付を表示します

ファームウェアのバージョンを表示します

ファームウェアのバージョンが正しいか判定します

OS のバージョンを表示します

OS のバージョンが正しいか判定を行います

BIOS のバージョンを表示します

BIOS のバージョンが正しいか判定を行います

OSX-1 のリカバリ領域が正しいか判定します

OSX-1 の RAM テスト結果を表示します

OSX-1 の MAC アドレスを表示します

※ご注意

設定を変更した場合は、設定を保存するに☑をつけ、設定ボタンをクリックしてください。

設定ボタンをクリックしないで、トップへ戻るをクリックした場合には設定は変更されません。

仕様

製品名	つないでイーサ
製品型番	OSX-1
外形寸法	約 27mm×102mm×63mm (W×H×D)
重量(本体のみ)	約 90 g
電源・電圧	DC3.3V 最大 1.5A
消費電力	最大 5W
ポート・ボタン	W-SIM スロット×1 LAN ポート×1 (10/100BASE-TX) 電源／ダイヤルアップスイッチ リセットスイッチ
LED	POWER ランプ 状態表示ランプ 電界強度ランプ LAN LINK LAN ACT
動作環境	10℃～40℃(結露しないこと) ※通常のオフィス環境での動作を保証しております

※仕様は予告なく変更される場合がございます。ご了承下さい。

保証規定

1. 取扱説明書等の注意書きに従った正常な使用状態で製品が故障した場合、本保証規定に従い保証いたします。
2. 製品が故障した場合、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより本保証の適用を受けることができます。但し、保証期間内においても、次のような場合には本保証の適用を受けることができません。
 - (1) 保証書の提示ができない場合、または購入を証明できない場合。
 - (2) ご購入日から 15 日以内にユーザー登録をされていない場合。
 - (3) 製品のシリアル番号がない、または剥がされている、または修正されている場合。
 - (4) 製品ご購入後の輸送・移動・落下・衝撃に起因する故障、破損の場合。
 - (5) 取扱説明書などに記載されている方法以外でのご使用、または本体の改造、分解、お客様自身による修理、補修により故障、破損した場合。
 - (6) 本製品に接続している弊社指定以外の機器、または消耗品との接続で故障、破損した場合。
 - (7) 火災・地震・落雷・風水害・煙害・塩害その他天変地異、または異常電圧など外部的要因による故障・破損の場合。
 - (8) 消耗部品の自然消耗・磨耗・劣化により交換が生じた場合。
3. 本保証規定による修理は、次のように規定する条件の下で実施します。
 - (1) 本装置を販売店へご持参頂いた上で修理をお引き受けいたします。販売店へご持参頂くに際しての諸費用と、やむを得ず販売店へ送付される場合の送料はお客様にてご負担願います。
 - (2) 保証期間中の修理は無償で行います。但し、修理が困難な場合は同等品との交換をいたします。また、万が一交換が不可能な場合は購入金額を上限とした評価額をご返金いたします。
 - (3) 無償、有償に関わらず、修理および交換された旧部品または旧製品等の所有権は株式会社ウルトラエックスに帰属し、弊社にて適宜廃棄処分させていただきます。
4. 免責事項
 - (1) 本製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、本保証の対象となる製品の購入金額を上限といたします。
 - (2) 本保証規定に定める弊社の修理措置を除き、本製品の故障、またはその使用あるいは使用できなくなったことによって生じた直接的、間接的または付随的損害について、弊社はその責任を負いません。
 - (3) 本保証規定に基づく弊社による保証は、本製品のハードウェア機能に対するもののみです。また、本製品を導入・使用中に発生した、コンピュータ等の記憶されたデータの消失、または破損について、弊社は一切の責任を負いません。
 - (4) 法律の要請に基づく場合を除き、本保証規定に定められた内容を唯一の保証とし、製品の商品性、特定の目的への適合性、および第三者への権利侵害がないことを含むその他の保証は、口頭または文書、明示または黙示を問わず弊社は一切行いません。
5. 本保証は日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用について、弊社はいかなる保証もいたしません。

ソフトウェア使用許諾

本装置のご使用にあたっては、以下の「ご使用条件」を必ずお読み下さい。本体包装のビニールを開封された場合、または本装置を使用された場合は、お客様は「ご使用条件」を承諾されたものとします。

ご使用条件

1. お客様は日本国内でお客様自身がご使用の機器でのみ、本装置を使用することができます。また、本装置に内蔵されているソフトウェアはお客様が購入された本装置でのみ実行する事ができます。なお、本装置に内蔵されているソフトウェアは外部メディアにコピーすること、あるいは送信することはできません。
2. お客様は本装置を購入されたあと、15 日以内にユーザー登録をしてください。ユーザー登録は弊社ホームページ(<http://www.uxd.co.jp>)にて必要事項を全て登録してください。ユーザー登録をされない場合、本装置に対して弊社が任意で行うことのある製品情報提供やサポートを受けられないことがあります。
3. 本装置に内蔵されているソフトウェアの著作権は有限会社サイレントシステムに帰属します。
4. お客様は本装置に内蔵されているソフトウェアの逆コンパイル、逆アセンブル、またはその他の手段を用いて解析することはできません。
5. お客様は本装置に内蔵されているソフトウェアを改変することはできません。
6. お客様はここに使用許諾されたソフトウェアを譲渡、貸与その他いかなる処分もできません。
7. その他、本装置に内蔵されているソフトウェアは現存するままの状態でお客様に使用許諾されるものであり、弊社ならびにサイレントシステム社はソフトウェアにバグがないことの保証、常に正常に稼動することの保証を含み、いかなる保証責任も負いません。



製品保証書

株式会社ウルトラエックス

〒101-0021 東京都千代田区外神田 5-1-15
<http://www.uxd.co.jp>

製品型番

OSX-1

シリアルナンバー

(本体底面に記載)

保証期間

年

月

日より 90 日間

※ご購入後 15 日以内にユーザー登録を行ってください。

※ユーザー登録が確認できない場合、修理またはサポートを受付できないことがあります。

※購入日が確認できる書類(レシート、領収書等)を添付の上、修理をご依頼下さい。

フリガナ

お客様名

ご住所

〒

お電話番号